

2025年度

法学部第3年次編入学試験

## 問題紙

小論文

6ページ

### 解答の書き方

1. 問題1、2の解答は、それぞれの解答用紙の所定の欄に、はっきりと記入すること。
2. 受験番号は、必ず2枚の解答用紙にそれぞれ記入すること。
3. 解答を訂正する場合には、きれいに消してから記入すること。
4. 解答用紙には、解答と受験番号のほかは、いっさい記入しないこと。
5. 設問ごとに解答用紙に記入すること。

### 注 意

1. 監督者の「解答始め」という指示のあるまで、問題紙を開かないこと。
2. 「解答始め」の合図と同時に、解答用紙に受験番号を必ず書くこと。ただし、氏名は記入しないこと。
3. 問題の内容についての質問には、いっさい応じないが、問題紙にページ不足・不ぞろい・印刷不良があるなど、その他の用事があるときは、だまって手をあげて、監督者の指示を受けること。
4. 問題紙と下書用紙は持ち帰ること。

問題1 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

出典：ユヴァル・ノア・ハラリ著(柴田裕之訳)『サピエンス全史(上)—文明の構造と人類の幸福』(河出書房新社、2016年)。ただし、出題にあたり、一部を改変した。

問1 著者は、サピエンス史における認知革命をどのように説明しているか、300字以内でまとめなさい。

問2 現代社会において、著者のいう意味での「虚構」に当たる事例(本文以外のものでもよい)を一つ取り上げ、それについてあなたの考えを300字以内で自由に述べなさい。

問題2 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

出典：岡野原大輔『大規模言語モデルは新たな知能かーChatGPT が変えた世界』(岩波書店、2023 年)。ただし、出題にあたり、一部を改変した。

問1 機械学習における汎化とは何か。幻覚との関係に留意しつつ 200 字以内で説明しなさい。

問2 機械学習による破滅的忘却が幻覚を引き起こすことになぜ繋がるのか、機械学習と人間との対比を念頭に置きつつ 200 字以内で説明しなさい。

問3 大規模言語モデルを用いた生成 AI によるサービスでは、幻覚によって虚偽の情報が拡散される可能性がある。現時点でこれに対処する方法としてどのような解決方法が考えられるか、自らの意見を 200 字以内で述べなさい。